



講師の話に熱心に聴講する参加者

## 高品質米生産へ ～肥料・農業レベルアップ研修～

肥料・農業レベルアップ研修会が11月9日開かれ、今年産米の作柄状況を振り返りながら、次年度に向けた稲作技術対応などを学びました。研修会は高品質米の生産に向け毎年開催しているもので、令和6年度稲作技術レベルアップを目的とした研修会には、稲作生産者ら30名が参加。参加者は次年度への対策として、高品質米安定生産のための土づくりや、病害虫の発生状況と防除対策、残草が多い圃場での効率的な除草剤の使用方法など熱心に聴講して参りました。



収穫した「白神ねぎ」を運ぶ児童

## 白神ねぎおいしい!

～向能代小ねぎ収穫体験～

向能代小学校5年生のねぎ収穫体験が11月16日、農業技術センター実証圃場で行われました。総合的な学習の時間で「ねぎの秘密探り隊」というテーマのもとに、「白神ねぎ」のことについて学習をすすめているもので、市ねぎ課やJA青年部が指導しながら定植や収穫作業に取組んでいます。初めての収穫作業では台図とともに児童は一斉にネギに手を伸ばし、一人20本ほどの収穫作業に歓声を上げながら楽しみました。収穫したネギは児童が分けて持ち帰った他、24日には「ねぎフェスティバル」が開催され、収穫したネギを使ったきりたんぼ鍋料理に挑戦し、体育館で班ごとに「なべっこ」を楽しみ、「白神ねぎは」甘くておいしいこと笑顔を見せておりました。



「白神ねぎ」を使ったきりたんぼ鍋に舌鼓

## いなほの里にタオル寄贈

～JA助け合い組織～

JA助け合い組織能代支部（いきいき会）は11月24日、デイサービス・いなほの里を訪問し会員が持ち寄ったタオル約60枚を寄贈しました。衛生管理の観点から使用されるタオルは頻りに補充が必要なこと、助け合い組織では地域貢献の一環としてタオルの寄贈を行っており、今年も会員に働きかけ、タオルを収集し寄贈したものです。いなほの里ではタオルを主に風呂等で大量に使用することから、会員の協力に感謝して参りました。



タオルを寄贈する佐々木会長

## 世界でたった一つの作品に ～ポーセラーツ講習会～

女性部能代支部は11月21日、ポーセラーツ講習会を開き、作品作りを楽しみました。ポーセラーツはシル感覚で使える転写紙を、白磁に絵柄を自由に描くことが出来るハンドクラフト。ポーセラーツ工房KIRAKIRAの南部恵美子さんを講師に迎え、無地のカップと皿へ好みの花やインシヤルなどの柄の転写紙を貼り、作品を作りました。参加者は自分だけのオリジナルで、世界でたった一つの作品が簡単に作ることが出来たことから、ポーセラーツ作りを満喫していました。



ポーセラーツ作りを学ぶ部員

## 佐藤さん特別功労表彰、大高さん優秀営農指導員

～全県JA営農指導事業交流会～

全県JA営農指導員交流会が11月14日開かれ、県の農業振興に功績を残した特別功労者として元営農部長の佐藤和芳さんが表彰されました。優秀営農指導員には県内から3名が選ばれ、当JAからは藤里宮農センターの大高百合さんが表彰されました。佐藤さんは後輩の営農指導員の教育と農政担当者の育成を担いつつ、農政担当として農政関連施策に対し、率先して対応を行ったことが評価されました。大高さんは「あきた白神りんどう」の新規栽培者の掘り起し、年数が経過した株更新の推進、適正品種の選定試験の実施などの営農活動をおこなっているほか、生産者が中心となった販促キャンペーンを実施していることが評価されました。



特別功労表彰を受けた佐藤さん

## フレイル予防へ ～歌や軽体操でリフレッシュ～

JA助け合い組織二ツ井支部（たんぼぼ会）は11月1日、会員26名が参加したのしみ交流会を開催しました。交流会では「新米だまこち」の昼食交流を行った後、歌や軽体操でリフレッシュを図りました。歌では「ポケます小唄」や「ポケない小唄」など5曲を全員で熱唱。軽体操では会員の藤田ミヤ子さんを講師に心身が衰えた状態の「フレイル」を防ぐ簡単な体操を全員で行い、健康寿命を延ばして元気に活動していくことを確認しました。



フレイル予防の運動をする参加者

## 佐藤和芳さんの功績

所属・役職 JAあきた白神 営農部 部長

(※令和5年3月未定年退職)

佐藤さんは「白神ねぎ」10億円販売達成プロジェクトチームや、青果物20億円販売達成プロジェクトチームを立ち上げるとともに、併せて秋田県初の園芸メガ団地の設立に着手しました。また、「白神ねぎ」作付け拡大にあたっては、深刻な労働力不足を解消させるため、労働力マッチングシステムの開発に尽力し、県内JA初の無料職業紹介所の立ち上げに貢献しました。

現在、「白神ねぎ」は20億円販売を、青果物は25億円販売をそれぞれ目標としたプロジェクトチームへと進展しております。



活動内容を発表する大高さん